

記載例

景観地区内における建築物の計画の認定申請書

鎌倉市長

様

申請日を記入
してください。

年 月 日

申請者 住所
氏名

建築等工事主について
記載してください

景観法第63条第1項の規定により、下記のとおり計画の認定を申請します。

記

1 建築等工事主等の概要

(1) 建築等工事主

イ 氏名のフリガナ ケイカン タロウ

ロ 氏 名 景観 太郎

ハ 郵便番号 〒0000-0000

ニ 住 所 鎌倉市御成町18番10号

ホ 電話番号 0467-23-3000

(2) 設計者

イ 資 格 (一級) 建築士 (大臣) 登録第0000号

ロ 氏 名 景観 花子

ハ 建築士事務所名 (有)景観設計 (一級) 建築士事務所 (神奈川県) 知事登録第0000号

建築士事務所名を記載してください。

ニ 郵便番号 〒0000-0000

ホ 所在地 鎌倉市御成町18番10号

ヘ 電話番号 0467-23-3000

(3) 工事監理者

イ 資 格 (一級) 建築士 (大臣) 登録第0000号

ロ 氏 名 景観 次郎

ハ 建築士事務所名 (有)景観設計 (一級) 建築士事務所 (神奈川県) 知事登録第0000号

建築士事務所名を記載してください。

ニ 郵便番号 〒0000-0000

ホ 所在地 鎌倉市御成町18番10号

ヘ 電話番号 0467-23-3000

(4) 工事施工者

イ 氏 名 景観 三郎

ロ 営業所名 (有)景観建築 鎌倉支店 建設業の許可 (神奈川県知事) 第0000号

ハ 郵便番号 〒0000-0000

ニ 所在地 鎌倉市御成町18番10号

ホ 電話番号 0467-23-3000

営業所名を記載してください。

2 計画の内容

地名地番を記入してください。

(1) 建築物の建築等の場所

イ 地名地番 鎌倉市 御成町 〇〇〇番〇〇

ロ 景観地区の地区区分 (該当事項を○で囲んでください。)

鎌倉景観地区・北鎌倉景観地区

(若宮大路周辺商業地・観光型住商複合地・住商複合地・沿道住宅地・旧市街地の住宅地・谷戸の住宅地・海浜住商複合地)

ハ 用途地域 第一種中高層住居専用地域

(2) 建築物の建築等の種別 (該当事項を○で囲んでください。)

新築・増築・改築・移転・外観に係る修繕・外観に係る模様替・外観に係る色彩の変更

(3) 建築物の概要

建物の用途を記入してください。

イ 用途 専用住宅

ロ 高さ 8.014 m

ハ 階数 地上 2 階 地下 階

ニ 構造 木造 一部 造

ホ 敷地面積 165.00 m²

ヘ 建築面積 (申請部分) 71.21 m² (申請以外の部分) m² (合計) 71.21 m²

ト 延べ面積 (申請部分) 122.21 m² (申請以外の部分) m² (合計) 122.21 m²

チ 屋上に設置する建築設備の種類及び高さ

高架水槽 m その他 () m

容積率対象の延べ面積
ではありません。

(4) 建築物の形態意匠の内容 (仕上材は表面仕上の材料を、色彩はマンセル値及び色名を記載してください。)

イ 屋根 仕上材: カラーベストコロニアル 色彩: 4R2.0/0.5 グレー

ロ 外壁 仕上材: モルタルリシン吹き付け 色彩: 5YR6.0/3.0 ベージュ

(5) 着手予定日 令和〇〇年 〇月 〇日

(6) 完了予定日 令和〇〇年 〇月 〇日

(7) その他必要な事項

● 変更申請を行う場合には変更の概要を記載してください。

マンセル値に加え、おおよその色味を記載してください。

(8) 備考

● 行為の名称又は工事名が定まっているときは記載してください。

備考

- 1 申請者又は工事施工者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 設計者又は工事監理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所に属していないときは、所在地はそれぞれ設計者又は工事監理者の住所を書くこと。
- 3 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。
- 4 変更申請を行う場合には、2 (7) に変更の概要を記載すること。
- 5 行為の名称又は工事名が定まっているときは、2 (8) に記載すること。
- 6 申請書は、正本及び副本を提出すること。
- 7 代理人が申請する場合、委任状を添付すること。(委任状記載例を参照してください。)